

製品説明書	[製品名] トアパウダー#1800低温 下塗り
--------------	-------------------------



一般名称

低温硬化形エポキシーポリエステル樹脂系粉体塗料

特 徴

- ① 焼付け温度が低く燃費の節約が可能となります。
- ② 上塗りとの付着性を考慮して設計しノンサンディングで上塗り塗装可能な汎用グレードの下塗り塗料です。
- ③ 静電塗装作業性に優れ、つき回り性・エッジカバー性が良好です。
- ④ 1回塗りで40～100 μ mの膜厚が自由に得られます。
- ⑤ 耐食性、機械物性が優れております。

荷 姿

15kgダンボールケース

色相と光沢

ニューアイボリー (2.5Y9/1近似色 5分艶)
 ライトグレー (N-7.7近似色 7分艶)

塗布量

112g/m² (70 μ mでロスなしの計算)

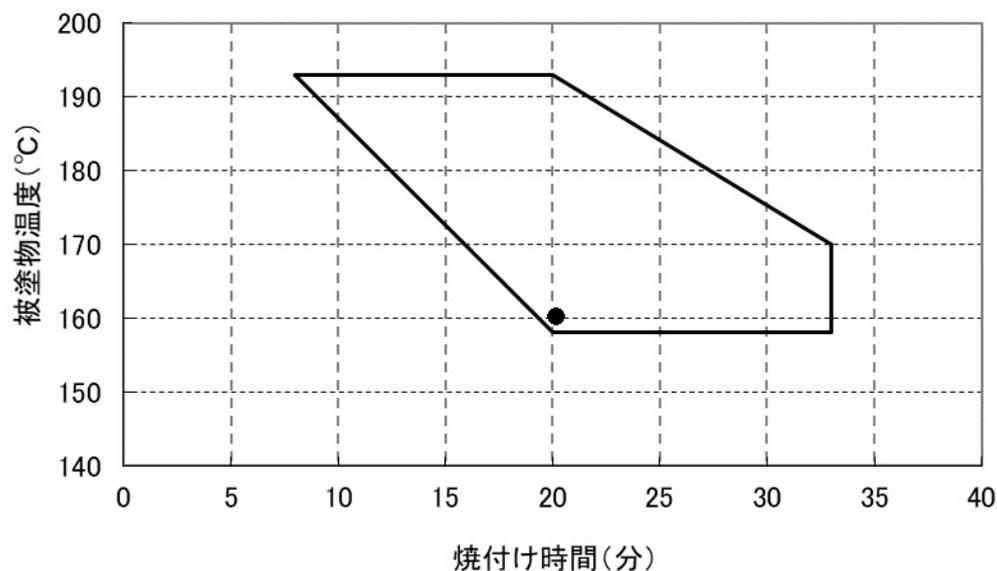
塗膜厚

70 \pm 10 μ m

焼付け条件

160 $^{\circ}$ C \times 20分 (被塗物キープ温度)

適性焼付け範囲



塗料性状

平均粒子径 : 35～40 μ m
 塗料密度 : 1.5～1.7g/cm³
 安息角 : 35～45 $^{\circ}$
 貯蔵安定性 : 6ヶ月/35 $^{\circ}$ C以下

塗膜性能

試験項目	試験成績	試験方法 (JIS K 5600 に準拠)
引っかき硬度	F 以上	鉛筆法、すり傷評価
付着性	分類 0	クロスカット法、2mm□
耐カッピング性	5mm 以上	カッピング試験装置
耐おもり落下性	30cm	テールン式、1/2inφ×500g×Xcm
耐水性	異常なし	水道水浸漬、23℃×480時間
耐酸性	異常なし	5%硫酸浸漬、23℃×500時間
耐アルカリ性	異常なし	5%水酸化ナトリウム浸漬、23℃×500時間
耐湿性	異常なし	95%RH、50℃×480時間
耐中性塩水噴霧性	異常なし	ソルトスプレー、1000時間
試験片作製条件	塗料 : トアパウダー#1800 低温 下塗用 ニューアイポリー 試験片 : SPCC-SD (0.8t×50×150mm) 素地調整 : リン酸亜鉛処理 焼付け条件 : 160℃×20分 (被塗物キープ温度) 膜厚 : 70±10μm	

適合素材と
素地調整

- 1) ダル鋼板 : リン酸亜鉛処理
- 2) 電気亜鉛めっき鋼板 : リン酸亜鉛処理、プライマー処理
- 3) 溶融亜鉛メッキ鋼板 : リン酸亜鉛処理、プライマー処理
- 4) アルミニウム : 陽極酸化被膜処理、クロメート処理
クロムフリー処理、プライマー処理
- 5) 鋳物 : リン酸塩処理、プライマー処理、
脱脂、予熱処理

適合する
上塗り塗料

- 1) トメラタイト#300 : 焼付け条件 120℃×20分
- 2) トアアクロンH#450 : 焼付け条件 140℃×20分
- 3) トアメタルトップCW : 焼付け条件 180℃×20分
- 4) トアメタルウレタンCW : 焼付け条件 170℃×20分
- 5) トアパウダー#1800 : 焼付け条件 180℃×20分
- 6) トアパウダー#1800 低温 : 焼付け条件 160℃×20分
- 7) トアパウダー#4300 : 焼付け条件 180℃×20分
- 8) トアパウダー#4700 : 焼付け条件 180℃×20分
- 9) トアリファイン2K : 常温乾燥形

- * 上塗り塗料が加熱硬化形の場合、2コート2ベークになります
- * 上塗り塗料の焼付け温度が低い場合、本製品を160℃×20分以上(被塗物温度)でしっかりと焼付けてください。
- * 上塗り塗料にラッカー系とHAA硬化形ポリエステル樹脂系粉体塗料は適合しません。
- * 屋内用途においては上塗りを適用しない仕様でご使用していただくこともできます。

推奨用途

- 1) 鋼製家具類 : 事務機器、厨房機器、ベッドフレームなど
- 2) 工業用機器類 : 計器ボックス、工業用ミシン、工場用ファン、配電盤、ダクトなど
- 3) 建築資材関係 : スチール製間仕切など
- 4) 電気器具関係 : 照明機器、ケーブルラックなど

外装建材など上塗り塗料に加熱硬化形ふっ素樹脂塗料（ニューガーマット #3000）を塗装される場合は、長期耐久性と実績から「トアパウダー #1500NU-II アイボリー」を推奨致します。

取り扱い上の
留意点

- 1) 粉体塗料を使用する前に、袋内でよく揉みほぐし固まりがないことをご確認ください。
- 2) タイプの異なる粉体塗料及び他社品粉体塗料との混合使用は避けてください。
- 3) 溶剤形塗料に比べ着火の危険性は殆どありませんが、火気や電気スパーク等の火気発生源の安全管理を十分に行ってください。
- 4) 塗装時には必ず防塵マスクを着用し、粉末体の直接吸引は避けてください。また、使用後は手洗い及びうがい等を励行してください。
- 5) 製品安全シート（SDS）の内容をご確認ください。

保管方法

- 1) 直射日光、焼付け乾燥炉付近等を避け、35℃以下の冷暗所に保管してください。
- 2) 湿気が多い場所では保管しないでください。
- 3) 製品の積み上げは4段までにし、横積みはしないでください。
- 4) 直接地面に置かないようにしてください。
- 5) 使用後の袋締めを確実にしてください。